

2016-017

2016年11月2日

ホテル日航大阪 客室改装3ヶ年計画 いよいよ最終工期
28～30階に「ニッコープレミアムフロア」誕生！
全室41㎡以上、和のおもてなしを表現するデラックス&スイート



ニッコープレミアム
ツインルームイメージ

ホテル日航大阪(大阪市中央区西心斎橋1-3-3、代表取締役社長・総支配人:ジャン・マーシャル)は、2017年1月8日(日)より、客室改装3ヶ年計画の最終工期となる第5期工事に入り、3月下旬、28階～30階の客室最高層階3フロアに「ニッコープレミアムフロア」が誕生します。

「ニッコープレミアムフロア」は、既存のシングルルームとツインルームを統合し、全室41㎡以上のデラックスルーム(42室)と63㎡以上のスイートルーム(6室)を配置するホテル日航大阪の最上級フロアと位置づけ、国内外のエグゼクティブをはじめ、訪日外国人(インバウンド)のファミリー、グループゲストなど、観光需要の変化に対応し新たな客層の獲得を目指します。ホテルが面する御堂筋のイチョウ並木をデザインテーマに、モダンな和のテイストに木のぬくもりや落ち葉を踏みしめる贅沢感を余韻させる、ホテル日航大阪ならではのおもてなしの心を表現しています。

今年7月には第4期工事までを終え、新たな主力客室「スーペリアフロア」(20階～27階、全264室)をグランドオープンしました。斬新な発想で設計された客室内は、空間を最大限活かした配置に、シングルには160cm幅のシモンズベッド、マルチユースに便利なロングソファなど、世界水準のライフスタイルの変化に対応し利便性を追及した客室です。

訪日外国人(インバウンド)数は今後も伸び、またリピーター増加による旅行目的の多様化を背景に、2017年9月に開業35周年を迎えるホテル日航大阪は、ニッコー・ホテルズ・インターナショナルの旗艦ホテルの一つとして、上質な空間とサービス、そして伝統の味をおもてなしの心とともにご提供して参ります。「ニッコープレミアムフロア」詳細は下記をご覧ください。



西側は大阪湾から六甲山を、東側は生駒山を望む眺望



ゆったりとした広さにこだわったバスルーム

【ニッコープレミアムフロア概要】

- 基本情報：フロア位置：28階～30階 全3フロア（客室階は10階～30階）
部屋タイプ：ツインルーム 34室、ダブルルーム 8室、スイートルーム 6室

■デザインコンセプト：

御堂筋のイチョウをテーマに、モダンな和のテイストに木のぬくもりや落ち葉を踏みしめる贅沢感を余韻させる、心齋橋のランドマーク、ホテル日航大阪のおもてなしを表現した客室です。

■工事期間(予定)：2017年1月8日(日)～3月19日(日)

予約開始：2016年11月1日(火)、販売開始：2017年3月1日(水)

■デザイン：株式会社イリア 村井尚登、川嶋宏、佐藤真衣(敬称略)

施 工：株式会社三越伊勢丹プロパティ・デザイン

■設 備

- ・EV ホールから廊下はウォルナットの壁に、秋の御堂筋、イチョウの落ち葉をデザインした絨毯。落ち葉を踏みしめる心地良さを余韻させる。
- ・客室内は濃淡の木目を組み合わせて落ち着きとぬくもりを演出。ベッドボード上には御堂筋のイチョウの樹を描いた屏風の装飾。ライティングも柔らかな行灯をイメージ。絨毯は、日本の庭園「枯山水」をイメージしてデザイン。「和の美」をモダンに表現している。
- ・ゆったりと広さを持たせたバスルーム、マルチユースなロングソファ、部屋ごとの空調設定、ネスカフェ ドルチェグスト、BOSE Bluetooth スピーカー、Wi-Fi など。

【客室改装3ヶ年計画】

2015年2月～3月 第1期工事「スーパーリアフロア」20階が完成。

5月～7月 第2期工事「スーパーリアフロア」21・22階が完成。

2016年1月～3月 第3期工事「スーパーリアフロア」23・24・25階が完成。

5月～7月 第4期工事「スーパーリアフロア」26・27階が完成。これにより「スーパーリアフロア」全264室完成

2017年1月～3月 第5期工事「ニッコープレミアムフロア」28～30階着工。

本件に関するお問い合わせ先：

ホテル日航大阪 セールス&マーケティング部 広報担当 おにむら 鬼村 知恵

〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋 1-3-3

直通 TEL. 06(6244)0747、直通 FAX.06(6244)0748 公式ホームページ <http://www.hno.co.jp>